

[法第十五条の二の三、法第十五条の二の四]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]

作成年月日	平成27年2月28日
年	平成27年
対象期間	1月1日～1月31日
対象施設	篠原工場

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 ー イ、規十二条の七の五 ー イ]

種類	数量 (単位)
燃え殻	
汚泥	76.45 t /月
廃油	37.58 t /月
廃酸	0.00 t /月
廃アルカリ	0.00 t /月
廃プラスチック類	93.45 t /月
紙くず	75.45 t /月
木くず	78.76 t /月
繊維くず	71.02 t /月
動植物性残さ	2.34 t /月
動物系固型不要物	0.00 t /月
ゴムくず	0.00 t /月
金属くず	
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
鋳さい	
がれき類	
動物のふん尿	0.00 t /月
動物の死体	0.09 t /月
ばいじん	
処分するために処理したもの (13号廃棄物)	
引火性廃油	22.41 t /月
感染性産業廃棄物	3.89 t /月
特定有害廃油	0.20 t /月
特定有害汚泥	0.00 t /月
特定有害廃酸	0.00 t /月
特定有害廃アルカリ	0.00 t /月

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二 ー ロ、規十二条の七の五 ー ロ]

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度
測定位置	別紙1の通り	別紙1の通り	別紙1の通り	
測定結果が得られた日	連続測定	連続測定	連続測定	
測定結果 (平均値)	943	189	16	

ばいじんの除去の実施状況と措置[規十二条の七の二 ー ハ、規十二条の七の五 ー ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	連続	連続

排ガスの測定結果[規十二条の七の二 ー ニ、規十二条の七の五 ー ニ]

		6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置		煙突出口	
採取した年月日		平成27年1月29日	
測定結果が得られた日		平成27年2月13日	
ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ _N		
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物	K値	0.30
	ばいじん	g/m ³ _N	0.01未満
	塩化水素	mg/m ³ _N	13
	窒素酸化物	ppm	73

[法第十五条の二の三、法第十五条の二の四]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]

作成年月日	平成27年3月31日
年	平成27年
対象期間	2月1日～2月28日
対象施設	篠原工場

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 ー イ、規十二条の七の五 ー イ]

種類	数量 (単位)
燃え殻	
汚泥	105.85 t /月
廃油	37.75 t /月
廃酸	0.00 t /月
廃アルカリ	0.00 t /月
廃プラスチック類	93.86 t /月
紙くず	60.77 t /月
木くず	59.60 t /月
繊維くず	60.08 t /月
動植物性残さ	13.66 t /月
動物系固型不要物	0.00 t /月
ゴムくず	0.00 t /月
金属くず	
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
鋳さい	
がれき類	
動物のふん尿	0.00 t /月
動物の死体	0.00 t /月
ばいじん	
処分するために処理したもの (13号廃棄物)	
引火性廃油	23.33 t /月
感染性産業廃棄物	4.26 t /月
特定有害廃油	0.70 t /月
特定有害汚泥	0.002 t /月
特定有害廃酸	0.00 t /月
特定有害廃アルカリ	0.08 t /月

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二 ー ロ、規十二条の七の五 ー ロ]

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度
測定位置	別紙1の通り	別紙1の通り	別紙1の通り	
測定結果が得られた日	連続測定	連続測定	連続測定	
測定結果 (平均値)	941	190	11	

ばいじんの除去の実施状況と措置[規十二条の七の二 ー ハ、規十二条の七の五 ー ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	連続	連続

排ガスの測定結果[規十二条の七の二 ー ニ、規十二条の七の五 ー ニ]

		6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置			煙突出口
採取した年月日			平成27年1月29日
測定結果が得られた日			平成27年3月3日
ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ _N		0.00017
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物	K値	
	ばいじん	g/m ³ _N	
	塩化水素	mg/m ³ _N	
	窒素酸化物	ppm	

[法第十五条の二の三、法第十五条の二の四]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]

作成年月日	平成27年4月30日
年	平成27年
対象期間	3月1日～3月31日
対象施設	篠原工場

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 一 イ、規十二条の七の五 一 イ]

種類		数量 (単位)
産業廃棄物	燃え殻	
	汚泥	94.31 t /月
	廃油	53.74 t /月
	廃酸	0.00 t /月
	廃アルカリ	0.00 t /月
	廃プラスチック類	143.26 t /月
	紙くず	73.20 t /月
	木くず	71.70 t /月
	繊維くず	73.07 t /月
	動植物性残さ	12.14 t /月
	動物系固型不要物	0.00 t /月
	ゴムくず	0.00 t /月
	金属くず	
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
	鋳さい	
	がれき類	
	動物のふん尿	0.00 t /月
	動物の死体	0.00 t /月
	ばいじん	
	処分するために処理したもの (13号廃棄物)	
特別管理産業廃棄物	引火性廃油	21.14 t /月
	感染性産業廃棄物	4.55 t /月
	特定有害廃油	0.60 t /月
	特定有害汚泥	0.010 t /月
	特定有害廃酸	0.00 t /月
	特定有害廃アルカリ	0.00 t /月

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二 一 ロ、規十二条の七の五 一 ロ]

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度
測定位置	別紙1の通り	別紙1の通り	別紙1の通り	
測定結果が得られた日	連続測定	連続測定	連続測定	
測定結果 (平均値)	934	190	10	

ばいじんの除去の実施状況と措置[規十二条の七の二 一 ハ、規十二条の七の五 一 ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	連続	連続

排ガスの測定結果[規十二条の七の二 一 ニ、規十二条の七の五 一 ニ]

		6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置			
採取した年月日			
測定結果が得られた日			
ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ _N		
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物	K値	
	ばいじん	g/m ³ _N	
	塩化水素	mg/m ³ _N	
	窒素酸化物	ppm	

[法第十五条の二の三、法第十五条の二の四]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]

作成年月日	平成27年5月30日
年	平成27年
対象期間	4月1日～4月30日
対象施設	篠原工場

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 - イ、規十二条の七の五 - イ]

種類	数量 (単位)
燃え殻	
汚泥	104.77 t /月
廃油	31.60 t /月
廃酸	0.00 t /月
廃アルカリ	0.00 t /月
廃プラスチック類	127.84 t /月
紙くず	75.23 t /月
木くず	75.23 t /月
繊維くず	75.95 t /月
動植物性残さ	28.20 t /月
動物系固型不要物	0.00 t /月
ゴムくず	0.00 t /月
金属くず	
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
鋳さい	
がれき類	
動物のふん尿	0.00 t /月
動物の死体	0.00 t /月
ばいじん	
処分するために処理したもの (13号廃棄物)	
特別管理産業廃棄物	
引火性廃油	40.87 t /月
感染性産業廃棄物	13.90 t /月
特定有害廃油	0.30 t /月
特定有害汚泥	1.48 t /月
特定有害廃酸	0.00 t /月
特定有害廃アルカリ	2.00 t /月

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二 - ロ、規十二条の七の五 - ロ]

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度
測定位置	別紙1の通り	別紙1の通り	別紙1の通り	
測定結果が得られた日	連続測定	連続測定	連続測定	
測定結果 (平均値)	922	189	10	

ばいじんの除去の実施状況と措置[規十二条の七の二 - ハ、規十二条の七の五 - ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	連続	連続

排ガスの測定結果[規十二条の七の二 - ニ、規十二条の七の五 - ニ]

		6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置		煙突出口	
採取した年月日		平成27年4月16日	
測定結果が得られた日		平成27年4月30日	
ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ _N		
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物	K値	0.14
	ばいじん	g/m ³ _N	0.01未満
	塩化水素	mg/m ³ _N	12
	窒素酸化物	ppm	120

[法第十五条の二の三、法第十五条の二の四]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]

作成年月日	平成27年6月30日
年	平成27年
対象期間	5月1日～5月31日
対象施設	篠原工場

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 一 イ、規十二条の七の五 一 イ]

種類	数量 (単位)
燃え殻	
汚泥	108.20 t /月
廃油	28.22 t /月
廃酸	12.00 t /月
廃アルカリ	0.00 t /月
廃プラスチック類	101.58 t /月
紙くず	65.93 t /月
木くず	64.43 t /月
繊維くず	65.55 t /月
動植物性残さ	6.33 t /月
動物系固型不要物	0.00 t /月
ゴムくず	0.00 t /月
金属くず	
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
鋳さい	
がれき類	
動物のふん尿	0.00 t /月
動物の死体	0.14 t /月
ばいじん	
処分するために処理したもの (13号廃棄物)	
引火性廃油	20.52 t /月
感染性産業廃棄物	17.21 t /月
特定有害廃油	0.77 t /月
特定有害汚泥	0.01 t /月
特定有害廃酸	0.00 t /月
特定有害廃アルカリ	0.00 t /月

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二 一 ロ、規十二条の七の五 一 ロ]

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度
測定位置	別紙1の通り	別紙1の通り	別紙1の通り	
測定結果が得られた日	連続測定	連続測定	連続測定	
測定結果 (平均値)	930	190	9	

ばいじんの除去の実施状況と措置[規十二条の七の二 一 ハ、規十二条の七の五 一 ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	連続	連続

排ガスの測定結果[規十二条の七の二 一 ニ、規十二条の七の五 一 ニ]

		6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置			煙突出口
採取した年月日			平成27年4月16日
測定結果が得られた日			平成27年5月27日
ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ _N		0.00035
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物	K値	
	ばいじん	g/m ³ _N	
	塩化水素	mg/m ³ _N	
	窒素酸化物	ppm	

[法第十五条の二の三、法第十五条の二の四]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]

作成年月日	平成27年7月31日
年	平成27年
対象期間	6月1日～6月30日
対象施設	篠原工場

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 一 イ、規十二条の七の五 一 イ]

種類	数量 (単位)
燃え殻	
汚泥	144.52 t /月
廃油	33.01 t /月
廃酸	8.00 t /月
廃アルカリ	0.22 t /月
廃プラスチック類	106.18 t /月
紙くず	69.35 t /月
木くず	83.39 t /月
繊維くず	74.35 t /月
動植物性残さ	11.16 t /月
動物系固型不要物	0.00 t /月
ゴムくず	0.00 t /月
金属くず	
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
鋳さい	
がれき類	
動物のふん尿	0.00 t /月
動物の死体	0.00 t /月
ばいじん	
処分するために処理したもの (13号廃棄物)	
引火性廃油	27.36 t /月
感染性産業廃棄物	19.53 t /月
特定有害廃油	0.72 t /月
特定有害汚泥	2.00 t /月
特定有害廃酸	0.00 t /月
特定有害廃アルカリ	0.00 t /月

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二 一 ロ、規十二条の七の五 一 ロ]

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度
測定位置	別紙1の通り	別紙1の通り	別紙1の通り	
測定結果が得られた日	連続測定	連続測定	連続測定	
測定結果 (平均値)	937	190	8	

ばいじんの除去の実施状況と措置[規十二条の七の二 一 ハ、規十二条の七の五 一 ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	連続	連続

排ガスの測定結果[規十二条の七の二 一 ニ、規十二条の七の五 一 ニ]

		6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置			
採取した年月日			
測定結果が得られた日			
ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ _N		
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物	K値	
	ばいじん	g/m ³ _N	
	塩化水素	mg/m ³ _N	
	窒素酸化物	ppm	

[法第十五条の二の三、法第十五条の二の四]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]

作成年月日	平成27年8月31日
年	平成27年
対象期間	7月1日～7月31日
対象施設	篠原工場

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 一 イ、規十二条の七の五 一 イ]

種類	数量 (単位)
燃え殻	
汚泥	162.48 t /月
廃油	45.65 t /月
廃酸	0.00 t /月
廃アルカリ	1.81 t /月
廃プラスチック類	81.84 t /月
紙くず	73.34 t /月
木くず	67.40 t /月
繊維くず	72.93 t /月
動植物性残さ	16.55 t /月
動物系固型不要物	0.00 t /月
ゴムくず	0.00 t /月
金属くず	
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
鋳さい	
がれき類	
動物のふん尿	0.00 t /月
動物の死体	0.00 t /月
ばいじん	
処分するために処理したもの (13号廃棄物)	
特別管理産業廃棄物	
引火性廃油	44.21 t /月
感染性産業廃棄物	28.18 t /月
特定有害廃油	0.67 t /月
特定有害汚泥	0.00 t /月
特定有害廃酸	0.00 t /月
特定有害廃アルカリ	0.00 t /月

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二 一 ロ、規十二条の七の五 一 ロ]

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度
測定位置	別紙1の通り	別紙1の通り	別紙1の通り	
測定結果が得られた日	連続測定	連続測定	連続測定	
測定結果 (平均値)	942	182	4	

ばいじんの除去の実施状況と措置[規十二条の七の二 一 ハ、規十二条の七の五 一 ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	連続	連続

排ガスの測定結果[規十二条の七の二 一 ニ、規十二条の七の五 一 ニ]

		6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置			
採取した年月日			
測定結果が得られた日			
ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ _N		
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物	K値	
	ばいじん	g/m ³ _N	
	塩化水素	mg/m ³ _N	
	窒素酸化物	ppm	

[法第十五条の二の三、法第十五条の二の四]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]

作成年月日	平成27年9月28日
年	平成27年
対象期間	8月1日～8月31日
対象施設	篠原工場

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 - イ、規十二条の七の五 - イ]

種類		数量 (単位)
産業廃棄物	燃え殻	
	汚泥	128.21 t /月
	廃油	50.43 t /月
	廃酸	0.00 t /月
	廃アルカリ	0.00 t /月
	廃プラスチック類	104.56 t /月
	紙くず	99.11 t /月
	木くず	92.79 t /月
	繊維くず	97.90 t /月
	動植物性残さ	28.93 t /月
	動物系固型不要物	0.00 t /月
	ゴムくず	0.00 t /月
	金属くず	
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
	鋳さい	
	がれき類	
	動物のふん尿	0.00 t /月
	動物の死体	0.00 t /月
	ばいじん	
	処分するために処理したもの (13号廃棄物)	
特別管理産業廃棄物	引火性廃油	19.75 t /月
	感染性産業廃棄物	37.45 t /月
	特定有害廃油	0.75 t /月
	特定有害汚泥	0.00 t /月
	特定有害廃酸	0.00 t /月
	特定有害廃アルカリ	0.00 t /月

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二 - ロ、規十二条の七の五 - ロ]

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度
測定位置	別紙1の通り	別紙1の通り	別紙1の通り	
測定結果が得られた日	連続測定	連続測定	連続測定	
測定結果 (平均値)	937	190	8	

ばいじんの除去の実施状況と措置[規十二条の七の二 - ハ、規十二条の七の五 - ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	連続	連続

排ガスの測定結果[規十二条の七の二 - ニ、規十二条の七の五 - ニ]

		6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置		煙突出口	煙突出口
採取した年月日		平成27年7月14日	平成27年7月14日
測定結果が得られた日		平成27年9月1日	平成27年9月1日
ダイオキシン類			0.06
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物	K値	0.19
	ばいじん	g/m ³ _N	0.003
	塩化水素	mg/m ³ _N	56
	窒素酸化物	ppm	130

[法第十五条の二の三、法第十五条の二の四]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]

作成年月日	平成27年10月29日
年	平成27年
対象期間	9月1日～9月30日
対象施設	篠原工場

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 一 イ、規十二条の七の五 一 イ]

種類		数量 (単位)
産業廃棄物	燃え殻	
	汚泥	183.44 t /月
	廃油	40.63 t /月
	廃酸	1.00 t /月
	廃アルカリ	20.00 t /月
	廃プラスチック類	124.32 t /月
	紙くず	97.94 t /月
	木くず	94.41 t /月
	繊維くず	97.94 t /月
	動植物性残さ	12.96 t /月
	動物系固型不要物	0.00 t /月
	ゴムくず	0.00 t /月
	金属くず	
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
	鋳さい	
	がれき類	
	動物のふん尿	0.00 t /月
	動物の死体	0.00 t /月
	ばいじん	
	処分するために処理したもの (13号廃棄物)	
特別管理産業廃棄物	引火性廃油	37.52 t /月
	感染性産業廃棄物	27.27 t /月
	特定有害廃油	0.35 t /月
	特定有害汚泥	0.00 t /月
	特定有害廃酸	0.00 t /月
	特定有害廃アルカリ	0.00 t /月

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二 一 ロ、規十二条の七の五 一 ロ]

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度
測定位置	別紙1の通り	別紙1の通り	別紙1の通り	
測定結果が得られた日	連続測定	連続測定	連続測定	
測定結果 (平均値)	933	190	6	

ばいじんの除去の実施状況と措置[規十二条の七の二 一 ハ、規十二条の七の五 一 ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	連続	連続

排ガスの測定結果[規十二条の七の二 一 ニ、規十二条の七の五 一 ニ]

		6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置			
採取した年月日			
測定結果が得られた日			
ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ _N		
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物	K値	
	ばいじん	g/m ³ _N	
	塩化水素	mg/m ³ _N	
	窒素酸化物	ppm	

[法第十五条の二の三、法第十五条の二の四]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]

作成年月日	平成27年11月30日
年	平成27年
対象期間	10月1日～10月31日
対象施設	篠原工場

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 ー イ、規十二条の七の五 ー イ]

種類		数量 (単位)
産業廃棄物	燃え殻	
	汚泥	95.66 t /月
	廃油	42.16 t /月
	廃酸	0.00 t /月
	廃アルカリ	0.00 t /月
	廃プラスチック類	99.87 t /月
	紙くず	96.74 t /月
	木くず	92.51 t /月
	繊維くず	96.74 t /月
	動植物性残さ	12.01 t /月
	動物系固型不要物	0.00 t /月
	ゴムくず	0.00 t /月
	金属くず	
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
	鋳さい	
	がれき類	
	動物のふん尿	0.00 t /月
	動物の死体	0.00 t /月
	ばいじん	
	処分するために処理したもの (13号廃棄物)	
特別管理産業廃棄物	引火性廃油	29.47 t /月
	感染性産業廃棄物	29.85 t /月
	特定有害廃油	0.56 t /月
	特定有害汚泥	0.00 t /月
	特定有害廃酸	0.00 t /月
	特定有害廃アルカリ	0.00 t /月

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二 ー ロ、規十二条の七の五 ー ロ]

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度
測定位置	別紙1の通り	別紙1の通り	別紙1の通り	
測定結果が得られた日	連続測定	連続測定	連続測定	
測定結果 (平均値)	945	189	12	

ばいじんの除去の実施状況と措置[規十二条の七の二 ー ハ、規十二条の七の五 ー ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	連続	連続

排ガスの測定結果[規十二条の七の二 ー ニ、規十二条の七の五 ー ニ]

		6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置		煙突出口	煙突出口
採取した年月日		平成27年10月15日	平成27年10月15日
測定結果が得られた日		平成27年10月29日	平成27年11月11日
ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ _N		0.0011
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物	K値	0.02
	ばいじん	g/m ³ _N	0.01未満
	塩化水素	mg/m ³ _N	6.2
	窒素酸化物	ppm	100

[法第十五条の二の三、法第十五条の二の四]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]

作成年月日	平成27年12月22日
年	平成27年
対象期間	11月1日～11月30日
対象施設	篠原工場

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 ー イ、規十二条の七の五 ー イ]

種類	数量 (単位)
燃え殻	
汚泥	72.65 t /月
廃油	45.35 t /月
廃酸	0.70 t /月
廃アルカリ	0.00 t /月
廃プラスチック類	91.40 t /月
紙くず	82.82 t /月
木くず	77.58 t /月
繊維くず	82.44 t /月
動植物性残さ	19.70 t /月
動物系固型不要物	0.00 t /月
ゴムくず	0.00 t /月
金属くず	
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
鋳さい	
がれき類	
動物のふん尿	9.23 t /月
動物の死体	0.00 t /月
ばいじん	
処分するために処理したもの (13号廃棄物)	
引火性廃油	27.22 t /月
感染性産業廃棄物	31.19 t /月
特定有害廃油	0.43 t /月
特定有害汚泥	0.20 t /月
特定有害廃酸	0.00 t /月
特定有害廃アルカリ	0.00 t /月

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二 ー ロ、規十二条の七の五 ー ロ]

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度
測定位置	別紙1の通り	別紙1の通り	別紙1の通り	
測定結果が得られた日	連続測定	連続測定	連続測定	
測定結果 (平均値)	944	190	13	

ばいじんの除去の実施状況と措置[規十二条の七の二 ー ハ、規十二条の七の五 ー ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	連続	連続

排ガスの測定結果[規十二条の七の二 ー ニ、規十二条の七の五 ー ニ]

		6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置			
採取した年月日			
測定結果が得られた日			
ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ _N		
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物	K値	
	ばいじん	g/m ³ _N	
	塩化水素	mg/m ³ _N	
	窒素酸化物	ppm	

[法第十五条の二の三、法第十五条の二の四]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]

作成年月日	平成28年1月29日
年	平成27年
対象期間	12月1日～12月31日
対象施設	篠原工場

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 ー イ、規十二条の七の五 ー イ]

種類		数量 (単位)
産業廃棄物	燃え殻	
	汚泥	127.34 t /月
	廃油	26.98 t /月
	廃酸	0.00 t /月
	廃アルカリ	0.00 t /月
	廃プラスチック類	121.61 t /月
	紙くず	114.62 t /月
	木くず	106.18 t /月
	繊維くず	111.94 t /月
	動植物性残さ	20.11 t /月
	動物系固型不要物	0.00 t /月
	ゴムくず	0.00 t /月
	金属くず	
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
	鋳さい	
	がれき類	
	動物のふん尿	0.00 t /月
	動物の死体	0.00 t /月
	ばいじん	
	処分するために処理したもの (13号廃棄物)	
特別管理産業廃棄物	引火性廃油	33.42 t /月
	感染性産業廃棄物	35.24 t /月
	特定有害廃油	0.61 t /月
	特定有害汚泥	0.003 t /月
	特定有害廃酸	0.00 t /月
	特定有害廃アルカリ	0.00 t /月

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二 ー ロ、規十二条の七の五 ー ロ]

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度
測定位置	別紙1の通り	別紙1の通り	別紙1の通り	
測定結果が得られた日	連続測定	連続測定	連続測定	
測定結果 (平均値)	934	190	12	

ばいじんの除去の実施状況と措置[規十二条の七の二 ー ハ、規十二条の七の五 ー ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	連続	連続

排ガスの測定結果[規十二条の七の二 ー ニ、規十二条の七の五 ー ニ]

		6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置			
採取した年月日			
測定結果が得られた日			
ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ _N		
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物	K値	
	ばいじん	g/m ³ _N	
	塩化水素	mg/m ³ _N	
	窒素酸化物	ppm	

